2021 年 3 月 1 日

ｓａｎｔｅｃ株式会社

株主様・投資家様からいただいた質問への応答（要旨）

第３四半期決算発表後（1 月 29 日～）の主要な質疑応答の要旨を記載しております。

Q. 2020 年度第３四半期（10 月～12 月）は、第２四半期（７月～９月）と比べて売上が減少していますが、これはどのような要因からでしょうか。

A. 光測定器関連事業の通信、医療向けの減速が原因です。通信向けでは、中国向けの光学特性検査装置(STS)が顧客側のプロジェクトが一段落したこと、医療向けは、新型コロナウイルス感染症の影響で眼科医療機器の販売が減少したことが主な要因です。一方で、光部品は売上回復基調が継続しております。

Q. 通期の業績予想から計算すると 2020 年度第４四半期（１月～３月）は第３四半期よりも売上が伸び、利益が減少するようですが、この理由を教えて下さい。

A. 光部品関連事業の売上は、ポジティブな市場環境を背景に北米向けを中心に増加傾向にあり、これが第４四半期も継続すると予想しています。相対的に利益率が低い製品の売上割合が増加することから、利益については減少を見込んでおります。

Q. 来期の市場環境はいかがでしょうか。

A. 光部品関連事業は、年度末から来期にかけて、増加する通信トラフィック、５Ｇ関連投資を背景に、堅調に推移することを予想しています。
光測定器関連事業は、第３四半期に減少した眼科医療機器及び低迷が続いている産業向け検査装置の需要回復時期が来年度下期くらいになるのではないかと予想しております。

Q. 来期に向けての懸念事項はありますか？

A. 新型コロナウイルス感染症による影響です。サプライチェーンや営業活動に関しては、状況に応じて対処できていると考えています。
しかしながら、海外への渡航制限に伴い、展示会や顧客訪問でしかとらえることができない現地情報に触れる機会が減少しており、今後の新規案件開拓にどのような影響を与えるのかについて現時点では不透明です。

上記の回答は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。